

いしかれん だより

第43号
2008. 8

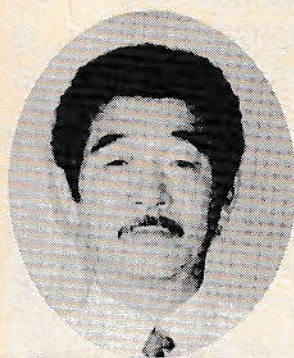
石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-8201 金沢市鞍月東2丁目6番地
石川県こころの健康センター内
TEL (076) 238-5761
FAX (076) 238-5762

巻頭言

精神障害者福祉を考える

石川県こころの健康センター

横 清 田 吉 和



稿を始めるに当たり、先日、不慮の事故で亡くなられた輪水会会長の山岸義明氏のご冥福をお祈りいたします。

私がこころの健康センター（精神保健福祉センター）に勤務して10年になります。その間、精神保健福祉を巡る状況は大きく様変わりを示してきました。精神保健福祉センターの業務も多様となり、精神保健福祉法の改正が行われ、精神障害者医療観察法や障害者自立支援法の施行など法の整備がなされています。とくに障害者自立支援法に関しては当初は『障害者〇〇支援法』と揶揄されました。実際、その趣旨に添って事業やサービスを始めようとする、利用者にとっての利用のしづらさや、事業そのものが経費の面で成り立たない、地域による格差が大きくなるのでは？など様々な面での不備が取り沙汰されていました。しかし精神障害者の家族会をはじめ当事者や、支援者の全国的な要請の声が大きくなり、国の方でも柔軟な運用を地方自治体に呼びかけるようになっていきます。しかしながら法

の文面が変わらなければ担当者や為政者の交代により、また事態が変化していく可能性があります。障害者福祉の中でも取り組みが遅れているといわれる精神障害者の保健福祉を後退させないためにも家族の方の力と連携が必要です。地域における社会資源の整備にしても総論賛成・各論反対の声をあちらこちらで耳にします。私自身は、どこへ行ってもちょっと歩けば施設があるというように、全国のいたるところに障害者の利用できるサービスを提供する社会資源が整備されることを望んでいます。そのためにも家族会の方々と協力し、家族会のさらなる発展を願い、こころの健康センターの職員共々努力していきたいと思っています。

能登半島地震の折に目にした光景ですが、明らかに障害をお持ちだと思われる方が避難所におられ、特に誰かに迷惑をかけることもなく、そこらを散歩したり部屋に入ったりして自分のペースで過ごされていました。そしてその事を、誰も気にとめていないきわめて日常のことのありきたりの光景に受け取られていたように感じられました。障害のあるなしにかかわらず、皆が同じ空間で過ごせる地域作り、それが実現できたらすばらしいなと思っています。

平成20年度 石家連総会 平成20年6月12日開催される

◆ 石家連梶会長 挨拶

みんなねっとの全国総会に出席した。みんなねっとの今後の活動に期待したい。意見交換の場で、石家連として4つのことを話しました。

- ① 最近うつ傾向の病気が拡がっている。心の病気の中に統合失調症のみならず、間口を広げて組織を考えたらどうか。
- ② 同じ経験をした家族として、相談にのることが大切。
- ③ 県連は地域の単会と密着してやっていくこと。
- ④ 当事者の参加、連携を強めていくこと。



◆ 県藤原障害福祉課長 祝辞

自立支援法の改善について ・利用者負担の更なる軽減。・事業者の報酬の改善・グループホーム、ケアホームの補助の改善がなされます。ニーズにそった施策になっていくのか、県としても制度が安定するように、要望があれば国にも言っていきます。国の与党の報告書で私が注目しているのは、社会保障のあり方について幅広く検討されるというところです。

◆ 伊川保健所長会長 祝辞

精神保健医療福祉の改革ビジョンでは、入院から地域へ。国民が病気を持った人への理解を深めること。地域生活の受け入れ体制が整えば、7万人の人が退院できるということです。これを進めていくには、地域の理解、連携が大切になってきます。

その中で家族会が大切な役割をしています。保健所も相談、ご意見を伺い、一緒に進めていき、微力ながら努力したいと思っています。



平成19年度 石家連収支決算書

項目	平成19年度予算	平成19年度決算	差引増減	備考
県補助金	300,000	300,000	0	
共同補助金	70,000	70,000	0	相談事業費
会費	700,000	642,000	△58,000	会員321人
事務手数料	70,000	70,000	0	小規模作業所 困難補助手数料
雑収入	10	42,721	42,711	寄附金、利息
地盤義援金	0	68,371	68,371	みんなねっと等 会費からの義援金
繰越金	23,164	23,164	0	
計	1,163,174	1,216,256	53,082	

平成20年度 石家連収支予算書

項目	平成19年度予算	平成20年度予算	差引増減	備考
県補助金	300,000	300,000	0	
共同補助金	70,000	68,000	△2,000	相談事業費
会費	700,000	680,000	△20,000	会員340人
事務手数料	70,000	0	△70,000	作業所補助金 手数料
雑収入	10	500	490	利子等
繰越金	23,164	5,507	△17,657	
計	1,163,174	1,054,007	△109,167	

平成20年度事業計画

平成20年6月12日(木)

- 1 平成20年度総会、講演会
- 2 常務理事会・理事会の開催
常務理事会 毎月1回
理事会 年度4回
- 3 精神障害者家族会と行政との懇談会
平成20年11月
- 4 精神障害者家族会と病院長等との懇談会
平成20年11月
- 5 家族相談事業
平成20年度中
- 6 精神医療講演会
平成20年9月
- 7 単位家族会の支援および拡大
- 8 会報「いしかれんだより」発行 年2回
- 9 精神障がい者の福祉施策充実に関する陳情・要望活動
- 10 みんなねっと全国大会への参加
平成20年10月29日(水) 30日(木)
東京厚生年金会館
- 11 関係機関・団体との連絡調整、委員会・審議会等に参加
- 12 石川県こころの健康センター及び石川県精神保健福祉協会の行事に参加
- 13 その他

(支出) (円) △は減

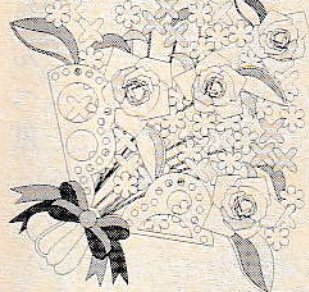
項目	平成19年度予算	平成19年度決算	差引増減	備考
義援金配分	0	69,090	69,090	石川半島地震 被災会費に配分
事務費	160,000	173,424	13,424	事務用品、印刷費 切手、郵送等
会議費	30,000	28,462	△1,538	総会、生花
人件費	56,000	56,000	0	5,600×10日
事業費	795,000	758,773	△36,227	
(活動研修費)	(710,000)	(685,273)	(△24,727)	交通費、講演会
(会報費)	(85,000)	(73,500)	(△11,500)	いしかれんだより2回
分担金	110,000	125,000	15,000	全国・北信越大会 福祉大会等
予備費	12,174	0	△12,174	
計	1,163,174	1,210,749	47,575	

差引引き (収入) (支出) (次年度繰越)

1,216,256円 - 1,210,749円 = 5,507円

(支出) (円) △は減

項目	平成19年度予算	平成20年度予算	差引増減	備考
事務費	160,000	70,000	△90,000	コピー紙、郵送料
会議費	30,000	20,000	△10,000	会場費、生花等
人件費	56,000	56,000	0	5,600×10日
事業費	795,000	774,000	△21,000	
(家族会活動研修費)	(710,000)	(704,000)		研修会、講演会、会報の発行
(会報費)	(85,000)	(70,000)		
分担金	110,000	115,000	5,000	県スポーツ大会、全国大会 福祉大会等
予備費	12,174	19,007	6,833	
計	1,163,174	1,054,007	△109,167	



「能登半島地震を体験して」

～家族会長として、施設長として～

講師 輪水会会長 山 岸 義 明

平成19年3月25日日曜日の午前、震度6強の烈震が能登半島を襲いました。

その本震のあった夕方の余震が一番大きなものだったです。この余震というのはすごいプレッシャーがかかるものだと思います。

翌日は作業所は普通に開きましたが、連絡の取れない人もいましたので、作業所は1週間休みにしました。そして、この日と翌日は通所者と家族会の人達の家を全部訪問しました。

家族会の中でも全壊された方もいます。門前地区に入ると家の倒壊が目立ちました。

通所者を訪ねて感じたことは、こういう大変なことがあったんだけど、結構「みなさん落ち着いているなあ」という印象を受けました。そして、1週間後に作業所は通常に再開しました。この1週間は通所者の皆さんにとってきつかったのかなと思います。最初は元気そうでしたけれど、1週間後には結構皆さん疲れていました。やっぱり、家の修理とか、余震なんかが結構効いたと思います。中には、通所が出来なくなった人もおりました。この地震の後、復旧作業が始まったんです。

メンバーの方にとっては、家から出られないとか、余震が心配だとか、テレビも地震のことばかり言っているの、ちょっと疲れてくるということでした。

作業所へも電話や訪問が多くなってきました。

県とか、市の方とか、それから新聞社、団体などから、被害の状況はどうだとか、見積りを出して下さいとか、寄附をしたいが状況を教えてくださいとか、作業所内もあわただしくなってきました。

これは、他県からだと思ったのですが、心のケアチームが来られました。「問題はありませんか」という質問だったんですが、メンバーとしては「何を答えていいのかわからなかった」とか、「急に来て何か何かと言われてもとまどった」とか、「専門的なアドバイスはいらない。余計頭が痛くなる」と言う率直な意見もあ



りました。

後から聞いた話によると、メンバーさんは、体調が悪ければ主治医に相談するということでした。やっぱり、主治医、それから保健センターや市の担当者それから、施設の職員など、メンバーさんと普段関わっている人には話がし易いようでした。落ち着いてきたのは、今年に入ってからかなと思います。

今回のこの地震の経験から、一番重要なのは、自分の身を守ることかなと思います。その為に作業所で先ずやったのは、避難路の確保をすることです。地震のあと最初、作業所の中を見たときには、開所日であれば無事逃げることは出来なかったと思います。で、棚や下足の棚等には、転倒防止の金具を付ける。それから、階段に物を置かない。玄関の窓ガラスは普通のガラスが入っていますので、これも割れても散らばらないようにと、フィルムを貼りました。あと、作業の品物は高さを決めまして、1.2メートルまで。それ以上は積み上げないということにしました。

次に逃げるということですね。今回の地震では、しばらく弱い揺れが来て、それから大きくなってきて、もう家がつぶれそうな感じになりました。で、私は、まあなんとかなるだろう、その内に止まるだろうという気持ちで様子を見ながら家に居たんですけど、大分揺れが大きくなってきてから、あわてて外へ出たんです。これ、やっぱり、揺れが小さい内に避難していればもっと楽に出来たのかなと思っております。

で、作業所ではどうすればよいか。という事なんですが、地震が来たらまず、逃げるのが大事なのかなと思います。揺れを感じたら、先ず逃げる準備をする。ガスを消す。ストーブを消す。その後も揺れが続いたら、私のところで
(裏面に続く)

は、1階の出口まで避難する。その後も揺れが続いていれば、外へ避難する。

私たちの作業所のところは、公園の隣りなので、公園に避難することにしております。

避難路の確保と逃げるということなんですけど、一番大切なのは、メンバーさんが自分で判断して避難出来るようになるという事だと思ひ

（この後、当事者は変わり得るという実例を、ご自分の子供さんの体験を通して聞かせて頂きました。親の深い愛情と周りの方たちの支援で、自立への道を一步一步歩んでおられる体験を聞かせていただきました。

この能登半島地震の体験を話して下さった山岸義明様は6月15日急逝されました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ます。

地震というのは、いつ、どこで、発生するか分からないので、そういう時にメンバーはどんな時でも、自分で判断出来るようにしていくべき。そしてそのように変わっていくべきだと思います。

（文責 紺谷）

お知らせ

石川県精神障害者家族会連合会 学術講演会

平成20年9月6日（土）

会場：金沢勤労者プラザ 101号室

「統合失調症との付き合い方」

司会：倉田孝一先生 石川県立高松病院 院長

講師：蟻塚亮二先生 ノーブルクリニックやんばる 所長

主催 ヤンセンファーマ株式会社



第一回全国精神保健福祉家族大会
～ みんなねっと東京大会 ～

「元気な家族 活力ある家族会をめざして」

平成20年10月29日（水）～30日（木）

会場：東京厚生年金会館

参加申込み締切：9月26日

石川県障害者ふれあい フェスティバル

県産業展示館 4号館

平成20年9月21日（日）



だしもの * 作品展示コーナー
* 即売コーナー
* 体験コーナー
* 福祉相談コーナー など

石家連家族相談研修会を開催しました 会場：石川県こころの健康センター研修室

平成20年8月8日（金）

AM 11:00～12:00

講話「精神疾患の概要と対応について」

講師：石川県こころの健康センター

所長 清田吉和先生

PM 13:30～15:00

講話「聴き上手になるには」

講師：スクールカウンセラー

古市俊郎先生

平成20年8月20日（水）

AM 11:00～12:00

実技「傾聴」

講師：石川県こころの健康センター

担当課長 北村義文先生

PM 13:30～15:00

講話「聴くことの大切さ」

講師：尾山台高校

浦田肇先生

編集後記

- ・長年いしかれんだよりを読ませて頂いてきました。毎号、行政の動き、各会の活動報告、家族会員の声や想いがタイムリーに伝わり、とても充実した内容のいしかれんだよりです。この度、編集のお手伝いをと声をかけられましたので、少しでも何か役立つことがあれば手伝わせて頂きます。これからもよろしくお願いします。（広瀬）
- ・今年度から石家連を身近に感じて頂けるよう、このいしかれんだよりのミニ版を出していく予定であります。（紺谷）